



月刊 おおとこ協力隊 新聞

つるおか大産業まつり2013に大鳥ブースを出店！

10月19日20日の2日間、小真木原運動公園で行われた大産業まつりに大鳥産品の出店を行いました。

今年はキノコの出が芳しくなく、保険として集めていた山栗をメインに販売することに…

お客さまに「キノコは無いの？」と聞かれることもありましたが、山栗の味の良さをアピールし、およそ70袋程を見事に完売することができました。

「昔朝日に住んでいたんだよ～」という方から大鳥の存在を知らない方まで、多くの人に地域アピールを行うことができました。

(砂山)



マタギを学ぶ旅『森の晚餐 in 大鳥』開催！

紅葉真っ盛りな11月初旬、アトツギ編集室さん主催のマタギを学ぶ旅、『森の晚餐』が大鳥で開催されました。遠くは東京から、20人を超える参加者が大鳥に集まり佐藤義幸さん、青沢豊一さんらを先頭に熊狩りの舞台、血淵を上っていった…

“舞い方の役割”や“6人山の言い伝え”など、初めて知ることが沢山…参加した方々も、初めて触れる大鳥のマタギに興味津々。質問が飛び交いながら知の欲求を十分に満たすような旅になったかと思えます。大鳥に継承されてきた山の文化が素敵なモノだという事を参加者から改めて教えて貰った一日でした。(田口)



血淵に向かう途中の景観

田口隊員連載コラム 「大鳥に恋して♪」

秋が来たかと思えばもう初雪…スノータイヤに履き替えたり、雪囲いに雪かき…雪に向かって汗を流す季節がもう目の前までやってきましたね。コタツが茶の間に帰ってきて、電気毛布を新たに設置。風邪は引かずとも寒さに震える朝晩が続きます…これからの季節、冬の生き方を皆さんから学んでいきたいです。役場からスノーダンプやアルミスコップなどが支給され、一様の道具は揃ったものの、もっと便利な道具は無いものか…と時折、現実逃避をします…。最近ロケットストーブや独立型太陽光発電装置を自作しているので、冬場はスノーダンプより便利な除雪道具を開発したいな…などと言う前に、まずは大鳥の雪を経験しないとですね！



地域づくり協議会による選鉱場跡地整備始まる！

先月半ば早朝、普段はあまり人気のない選鉱場跡地に多くの集落の住民が集まって、草刈や雑木の伐採、施設の修復を行いました。

「地域づくり協議会」が主体となって行う選鉱場跡地整備の一環です。選鉱場跡は集落の在りしの日を偲ばせる重要な地域資源でもあり、同時に、今後の工夫次第で観光資源にもなり得る資源です。

その思いを共有した皆さんが早朝の重労働にも関わらず集まってくださり、一緒になって汗をかく、結構ステキなことだと思います。

「地域づくり協議会」の集落振興ビジョン実践事業2カ年目。来年度に向けて更なる地域づくりの取組みを行っていく予定です。(砂山)

地域づくり協議会より お知らせ

『冬季限定お茶飲みサロン』を今年の12月から大鳥内で開催します。厳しい冬の間にも皆で集まってワイワイとお茶しましょう！
詳しい日程・場所は別途ご連絡しますので、皆さん楽しみにして下さい(^^)／

砂山隊員連載(?)コラム「食・住・職」

山仕事、外仕事、登山・・・大鳥に来てからそういったことに関わる事が多く、事故の危険性を意識して行動するようになりました。

また山間に位置する大鳥は救急車到着まで早くても20分、運用が開始されているドクターも気候条件などの制約が多いのが実情です。

そんなこんなで以前から興味があった「普通救命講習」を消防署で受講してきました。心肺蘇生法やAEDの使用方法など実技中心の講習で非常に参考になり、最後にカード型の修了証を頂いてきました。

狩猟、山仕事などなど・・・年配の方々とは行動を共にすることが今後とも多くなる以上、どんな場面でも落ち着いて行動できる刀剣を養えればなあと。山間地の一次救命の重要性を強く意識した1日でした。

銃の実技試験を受けてきました！ in羽黒射撃場



初めてのクレー射撃・・・初めは殆ど当てることも出来ない。

決まった場所から規則正しく飛んでくるクレーでさえも、銃の重たさを体で感じながら、瞬時に反応し弾丸を撃ち込むことがいかに難しいかを実感・・・不安を感じながらも教官から姿勢を正すことを中心に指導され、二人とも10発以上を当てることができ、合格できました。同時に銃の破壊力、危険性も実感として得られた。技術を磨くのも大切ですが、使い方を間違えると凶器になりえるモノとしての意識を持ち続けなければいけません。狩猟者まであと少し・・・今期に間に合うか・・・(田口)

大鳥HP『大鳥days』随時更新中
<http://ootoritakitarou.info/>

発行元：大鳥地区地域おこし協力隊
住所：鶴岡市大鳥字寿岡112(大鳥自然の家)

隊員連絡先
砂山隊員：080-5099-5596
田口隊員：090-7757-7491